

2014 平成26年

3

第72号



少しずつ春に向かっていたのに思わぬ大雪が降り、プランターのクロッカスやムスカリの芽も凍えていました。でも、明るい陽が差し込む「ままごとコーナー」は暖かくて気持ちよく、ごちそうを作って「はい、どうぞ」「いただきます。おいしいね」と遊ぶ親子のゆったりとした時間が流れています。

まだまだ風は冷たくて寒い日もあると思いますが、暖かいあいあいホールで、好きなおもちゃでいっぱい遊んでください。たくさんの親子の来館をお待ちしています。

久御山町子育て支援センター

あいあいホール所長 辻 彰子

子育て支援センター あいあいホールでは

*プレイルームでは、就学前の親子が遊べます。

*みるく♡サロンは、水曜日 午前10時30分～正午まで談話室で開いています。

(対象は2、3か月から10か月ぐらいまでの赤ちゃんとその保護者、妊婦さんです)

*午前・午後の2回お片づけの時間を決め、その後親子で、手遊びや体操などを行っています。

*子育てに困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。

開館時間 午前8時30分～午後5時
(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日 月曜日・祝日・日曜日 (第2日曜日は開館)

【発行】 久御山町子育て支援センター「あいあいホール」
TEL 0774(41)2263 / FAX 0774(41)2283



お友だちと遊ぼう



あいあいホールに遊びにくる子どもたちは、おかあさんと一緒に好きなおもちゃで遊んだり、お友だちと一緒にままごとや、プラレールで遊んでいます。仲良く遊んでいるかと思えば、おもちゃの取り合いをしたりと、にぎやかなあいあいホールです。

そんな中で、マットを敷いて赤ちゃんが2人、3人とうつ伏せになったり、おすわりをしておかあさんと一緒に大きい子どもたちが遊んでいる姿を見たり、声を聞いて過ごしています。

興味のあるほうを見たり、おもちゃがころがってくると手を出したり、また、お互いに顔を見合わせて、「アアア」とおしゃべり(?)をしたり、相手とかかわろうとしています。



「子どもがお友だちを欲しがるのは3歳ぐらいから」と考えているおかあさんも多いようですが、赤ちゃんだってお友だちがほしいのです。

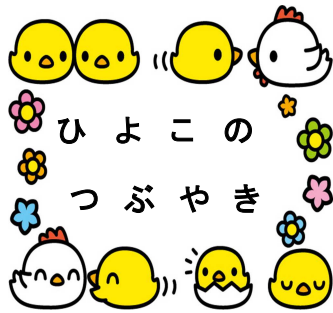


目がさめている時間が長くなったら、なるべく早い時期からお友だちとかかわる機会を持ちましょう。

おかあさんも、お友だちとかかわることができるので、一石二鳥です。

お友だちと遊ぶということは、人とかかわることであり、かかわれば、泣かしたり、泣かされたりするということでもあります。あまり、小さいことは気にせず見守っていきましょう。





耳の日



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日とされています。

* 耳が2つあるのはどうして？

真正面から聞こえた音は、左右の耳に同じ強さで聞こえますが、片側からの音は音に近い耳で強く聞こえます。つまり、耳が2つあることによって、音のする方向を聞き分けることができるのです。

* 耳はバランスをとる働きも！

耳は「音を聞く」他に、「体のバランスをとる」働きをしています。耳の奥にある三半規管というところが、体の傾きや動きなどを感じ取っているのです。

* 耳の健康チェック…こんな症状がでたら、耳鼻科に相談を

- ・向かい合って話せば通じるが、背後から声をかけると返事をしない。
- ・テレビの音量を大きくしたり、近付いて見る。
- ・会話をしている、何度も聞き返す。
- ・話しかけられてもぼんやりしたり、後から聞き返したりすることが多い。
- ・よく耳をさわっている。



* 大切な耳を守るために気を付けたいこと！

- ・鼻をすすらず、かむ習慣をつける。
- ・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ。
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない。
- ・耳をたたかない。



平成25年度から、第2日曜日を閉館しています。

3月は9日です。